

こうべ市民連合議員団 NEWS

市民福祉の向上と共に、豊かさが実感でき、市民が愛着を持ち、誇れる神戸のまちづくりを

編集・発行／こうべ市民連合議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

災害に強いまちづくりに取り組みます

今年の夏は、大阪北部の地震に始まり、豪雨・台風と災害が続きました。代表質疑では、住民生活に直結する災害対策などについて質疑を行いました。今後の豪雨・台風災害に備えて、被害を最小限に抑えるまちづくりに取り組んでまいります。

代 表 質 疑

池田りんたろう 議員 (北区)

洪水浸水想定区域等への対応について

Q 豪雨により道場町を流れる有馬川で堤防の一部欠損により氾濫寸前の状態になった。既に応急復旧工事は完了しているが、本格復旧に向けて今後どのように対応していくのか。



A 有馬川を管理する兵庫県からは「できるだけ早い本復旧を目指しているが、それまでは現場のパトロール等を定期的に行い不具合等が見つければ適宜補修等の対応に努める。」と聞いている。

神戸市においては、ホームページを通じて周知に努めているが、新たな浸水想定を踏まえた「避難の在り方」などについて、検討を進めていきたい。



大池団地の法面对策について

Q 豪雨に見舞われた大池団地では、側溝を超えた雨水により法面が崩れ、神戸電鉄が運休に追い込まれた。早急に対策を取るべきだと思うがどうか。

A 下法面について、神戸電鉄が本復旧に向けて、調査・検討を進めている。上法面については、道路から法面に雨水が越流しないよう早急に恒久対策に取り組む。

千苺浄水場の保全対策について

Q 県による土砂災害特別警戒地域に、千苺浄水場の施設の一部が指定されている。保全対策を早急に講じる必要があると思うがどうか。

A 県の制度である「急傾斜地崩壊防止対策工事」が適用されるよう要望している。また、平成25年度から進めている「北神地区送水施設再整備事業」が完成すれば全域で水源の2系統化が図られる。

川原田弘子 議員 (垂水区)

沿岸部における高潮対策について

Q 沿岸部では高潮の浸水被害が大きかった。高潮のハザードマップが必要では？また、東川崎町・神戸駅周辺で広い範囲の浸水があった。ポンプ・水路などの見直しが必要では？



A 現在、兵庫県において、高潮浸水想定区域の設定を検討中でH31年度に公開される予定。これを受け、県と連携してハザードマップを作成する。東川崎町では、雨水幹線に海水が逆流し、豪雨が重なり浸水被害が発生した。台風21号の状況を踏まえ、雨水ポンプ場や雨水幹線の整備について検討していく。

重症心身障害児・者の避難スペースについて

Q 昨年、しあわせの村に重症心身障害児・者の災害時避難スペースができ見学してきた。人工呼吸器を必要とするなど、必要性を実感した。市内に複数個所の避難スペースが必要では？

A 中央区の市立老人健康センターを改修し、H31年度から新たな重症心身障害児・者の入所施設を整備予定であり、避難スペースの併設を検討していく。

医療産業都市の今後の展開について

Q 医療産業都市は、今年10月に20年を迎え、4月には新しく医療産業都市推進機構が発足した。次の10年、20年、どういう展開を構想していくのか？

A 企業が350社を超え、わが国最大のメディカルクラスターに成長しているが、まだ相乗効果が十分でない。まず、研究推進に取り組みたい。がん免疫や老化など国民的関心が高く、新たな治療法の開発が強く求められる分野において、関係機関が連携し研究開発に取り組みたい。